



下野薬師寺歴史館だより

発行：下野薬師寺歴史館
電話：0285-47-3121



夏の暑さもピークを過ぎ、秋の気配を感じる季節となりました。歴史館だより第3号では、6月から夏休みに実施したイベントを中心に、歴史館の活動をご紹介します。下野市との連携事業である「ふるさと学習」は、旧薬師寺小学校から南河内小中学校へと引き継がれ、前期課程の3年生が史跡地の畑に「エゴマ」の苗の移植を行いました。子どもたちが、ふるさとの歴史や文化にふれ、郷土への関心を深められる機会となったのではないかと思います。引き続き、感染対策を行いながら、安心して歴史館を訪れていただけるよう、楽しい企画を用意して、皆さまのご来館をお待ちしています。

＜6月23日(木)南河内小中学校 前期課程3年生による「ふるさと学習」＞

※エゴマ苗の移植

「エゴマ」の苗を、南河内小中学校前期課程の3年生が、文化財課の職員やボランティアの会の協力で、小さなポットから苗をはずし、史跡地の畑に移植しました。

※史跡下野薬師寺跡の見学

復元回廊では、特別に回廊の扉を開放しました。当時のお坊さんになった気持ちで扉をくぐり、約1300年前の下野薬師寺を体感しました。

※歴史館の見学

館内では、古代の下野薬師寺の歴史をビデオで学び、文化財課の学芸員から、展示解説を聞くことができました。

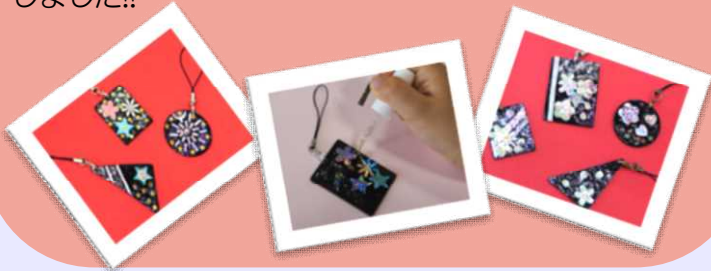


～令和4年度★夏休みのイベント～

体験講座「きらきら★らでん風ストラップづくり」

7月23日(土)、24日(日)、8月3日(水)、4日(木)

プラバンにきらきらの折り紙などを貼って、伝統技法の螺鈿(らでん)を身近な材料を使い、現代風にアレンジしました。梅や桜の花びら、星など、好きなモチーフをデザインして、自分だけのオリジナルストラップが完成しました!!



2館共同企画 夏休みスタンプラリー

開催期間：7/16(土)～8/31(水)

しもつけ風土記の丘資料館と下野薬師寺歴史館の2館をまわりクイズに答えて、スタンプを集めてオリジナルグッズをゲットできちゃう、スタンプラリーを実施しました。



しもつけ子ども歴史講座

◆第1日目：7月27日(水)

マンガふるさとの偉人 下毛野古麻呂について

「マンガふるさとの偉人^{しもつけのこまろ}下毛野古麻呂」をテキストに、古代の下野市とその周辺の歴史的特性や『古麻呂』の功績^{こうせき}について文化財課学芸員がわかりやすく楽しく子どもたちに解説しました。



◆第2日目：7月28日(木)

百人一首に親しむ - かるた遊びを体験しよう -

「百人一首」の和歌と歴史を紹介し、また和歌を知らなくても楽しめる「かるた遊び」の中から、「坊主めくり」を体験しました。



◆第3日目：7月29日(金)木簡ってなあに？

文字史料のひとつである『木簡』に焦点をあてて、わかりやすく解説しました。また、東の飛鳥の「筆ペン」で好きな文字を木簡に書きました。

